

令和3年10月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の
住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 野

「稲刈をしましたよ！」(10月13日：水曜日)

前日から心配された雨も、余計な心配で終わり、こども達が楽しみにしていた稲刈りをする事が出来ました。

コミュニティも会長以下5G(ファイブジー)さんたちが集合し、当日のお世話をする事になりました。5年生の子ども達は、集合すると、先生と一緒に考えた今日のセレモニーの次第を、担当の子ども達が一生懸命に進行してくれて、稲刈の行事がスタートしました。コミュニティからは、とにかく、米収穫用ののこ鎌を使うので、ケガだけはしないようにと注意をして、さっそく、



始まりました。収穫後の子ども達の感想では、刈るときの手応えは意外とあって、「硬かった」、「難しかった」、などがありました。中には「すぐに慣れて楽しかった」という感想も聞かれました。

私たちが子どもの頃は、農家が忙しい田植えの

頃と稲刈りの頃は、「農繁期休み」というのがあって、朝から夕方までみっちり家の手伝いをさせられるので、いかに逃亡して遊ぶか！？というのが大きなテーマだったように思います。

最近では、全てが機械化されて、兼業農家の人は夕方から田植えも稲刈りも済ませてしまえるようになりました。だいぶ風景が変わったと感じます。



